

令和5年度 第1回 運天港港湾脱炭素化推進協議会

日 時：令和5年12月22日(金)

13:00～15:00

場 所：沖縄県北部合同庁舎 4階 会議室

議 事 次 第

1. 開 会
2. 主催者挨拶
3. 出席者紹介
4. 議 題
 - (1) 協議会の設置について
 - (2) 沖縄におけるカーボンニュートラルポートについて
 - (3) 港湾脱炭素化推進に関する基本的な方針について
 - (4) 温室効果ガス排出量の推計結果、削減目標、脱炭素化への取組（案）について
5. 閉 会

令和5年度 第1回 運天港港湾脱炭素化推進協議会

議事概要

1. 日 時 令和5年12月22日(金)13:00～14:50

2. 形 式 現地・オンライン会議の併用

3. 参加者 別紙のとおり

4. 議事要旨

(1) 協議会の設置について

- ・ 事務局から「協議会規約」について説明し、構成員の了解を得た。

質疑・意見等

- ・ 特になし。

(2) 沖縄におけるカーボンニュートラルポートについて

- ・ 事務局から、カーボンニュートラルポートの概要、沖縄における方向性、港湾脱炭素化推進協議会の目的(期待されるメリット)を説明した。

質疑・意見等

- ・ 特になし。

(3) 港湾脱炭素化推進に関する基本的な方針について

- ・ 事務局から、今回の協議事項(推進計画における位置づけ)、運天港の概要、運天港港湾脱炭素化推進計画の対象範囲、港湾脱炭素化推進に係る取組方針(脱炭素化に関する現状、脱炭素化に関する課題、実施イメージ等)を説明した。最終的に計画の対象範囲及び取組方針について構成員の了解を得た。

質疑・意見等

(構成員)

- ・ 対象範囲について、臨港地区と埠頭用地を示している図と脱炭素化推進計画対象範囲の図で一部対象範囲から外れている箇所があるが、これでよいのか。

(事務局)

- ・ 埠頭用地内で臨港地区指定がなされていない箇所があるが、これらは対象範囲に入れるべきなので、外れている箇所を加えた形で対象範囲の図を修正したい。

(構成員)

- ・ 海草藻場に関して、J-クレジットの制度的には吸収源としてまだ認められていないという事実がある。これら海草藻場に関して今後吸収源として認めさせて

いくような努力が必要となる。

(事務局)

- ・ こうしたブルーカーボンについて、沖縄県では吸収源として計上できるポテンシャルがあると思うので今後取り組んでいきたい。

(構成員)

- ・ この海草藻場の件については、現在港湾局において吸収源としてエントリーできるように検討を進めているところである。

(構成員)

- ・ 船舶の脱炭素化に関して、現在はまだ明確に定まっていないかと思うが、燃料をどういう方向にもっていくのか、フェリー運航者として現在の考えがあれば伺いたい。

(構成員)

- ・ 現段階ではそういう話しはない。今後、新造船を導入する際にどれだけ脱炭素化に取り組んでいけるかは先の話だと思う。

(構成員)

- ・ 船舶の燃料については、全国的な状況においてもまだ決められないのが実情であることから、もう少し様子見でいいかと思う。

(4) 温室効果ガス排出量の推計結果、削減目標、脱炭素化への取組(案)について

- ・ 事務局から、温室効果ガス排出量の推計結果、港湾脱炭素化推進計画の削減目標(案)、運天港における脱炭素化への取組(案)について説明した。

質疑・意見等

(構成員)

- ・ 削減目標について、新しい冷凍冷蔵倉庫の存在による排出量増加が非常に大きく、この施設を含めて十数パーセントを削減するというのは正直厳しいのではないか。既存施設と新設冷凍冷蔵倉庫はそれぞれ個別に施策を設定してはどうかと考える。
- ・ また、ブルーカーボンの吸収源で努力されているが、先ほども話しがあったとおり現状では認定基準が未整備であるため、これについては慎重に収めないといけない。

(事務局)

- ・ 既存施設と新しい施設を分けて考えることについて検討したい。
- ・ また、現在ブルーカーボンとして設定しているのはマングローブである。

(構成員)

- ・ マングローブはブルーカーボンではなく、グリーンカーボンである。よって、樹木吸収であれば認定される。認定制度をどこに求めるかということを明確にしないといけないので、そこは注意が必要である。

(5) その他情報提供

- ・ 事務局から、今後のスケジュール、沖縄における取組紹介、補助金の支援メニューについて説明した。

質疑・意見等

- ・ 特になし。

(別紙)

令和5年度 第1回 運天港港湾脱炭素化推進協議会

参加者一覧（構成員）

区分	機関・企業・団体名
民間 事業者	北部港運株式会社
フェリー 運航事業者	伊是名村
行政 機関	今帰仁村
	沖縄総合事務局開発建設部港湾計画課
	沖縄県土木建築部
有識者 (アドバイザー)	堤純一郎 琉球大学名誉教授
事務局	沖縄県土木建築部港湾課